道徳教育全体計画

市川市立第三中学校

日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領

学校教育目標

心豊かでたくましく、共に生きる力を持った生徒の育成
1．自らを律し、考えて行動し自立できる生徒（自主）
2．強い意志を持ち、自ら掲げた目標に向かって努力する生徒（不屈）
3．相手を思いやり、集団の向上を図る生徒（協同）
4．心身の健康に関心を持ち、自己管理のできる生徒（健康）

学校や地域の実態

・生徒主体で物事を進めようとする姿の生徒が多い反面、基本的生活習慣の不徹底さもある。

生徒の実態や発達課題

明るく素直な生徒が多い反面、落ち着きのない生徒だらしない生徒も少なくない。中学生として成長過程にあるなか、相手の気持ちを考え、自らの行動と責任を持てるような心を育てる。

教職員や保護者の願い

・心身健康とともに健康で、相手を思いやる気持ちが育ってほしい。
・自らを律し、自ら掲げた目標に向かって、主体的に行動してほしい。
・基礎基本的な学力を定着してほしい。

道徳教育の重点目標

①自他の生命を尊重（生命の尊さ）
②心身の健康の増進（節度・節制）
③節度と調和のある生活（よりよく生きる喜び）

各教科

国語	・学習者が学びを実感する国語教育の在り方
社会	・主体的な課題追及、課題解決を通して、ともに生きる社会の形成者を育てる。
数学	・自らの考えを、根拠を明らかにして他者に分かりやすく伝える力を育む。
理科	・主体的に観察、実験を行い、対話を通して考えを深め合える生徒の育成。
音楽	・対話的な授業と主体的な表現活動を通して、技能を高めると共に豊かな表現力と情操を養う。
美術	・創作活動を通して、表現する能力を身につけ、素直に感動する心を育てる。
保健体育	1. リーダー育成により、生徒が主体的に活動できるようにする。 2. 生徒が自ら課題を見つけ、体力の向上を目指す。 3. 技能のポイントを理解をさせ、効果的な学習を図る。
技術家庭	・生活や技術を工夫し創造する思考力・判断力・表現力を育成する教育課程の在り方 ～主体的・対話的で深い学びを通して～
外国語	・4技能をバランスよく伸ばし、英語でコミュニケーションをとる力を育成する。

道徳教育の推進体制

・学校長の方針の下、道徳教育推進教師を中心として、校内研修体制を充実させ、全体計画の評価・改善にかかわる全教員の共通理解を図る。
・生徒の心を育てるために、全校講演会を開催する。

各学年の道徳教育の重点目標

第１学年	第２学年	第３学年
・学校生活のルールに基づいた約束事の確認。 ・規則を守り友人関係を大事にする心を育てる。 ・基本的生活習慣を身に着け、行動できるようにする。 ・自他を認め合い、相手の立場に立って考え行動する。	・学校生活に基づいた約束事の確認。 ・基本的生活リズムを身につける。 ・相手の立場になって考え行動する。 ・個人や集団の向上のために助け合い協力し合える心を育てる。	・一人ひとりの個性を伸長しやる気を伸ばす。 ・良好な人間関係を築き、互いを認め合える心を育てる。 ・集団生活や行事を通して、リーダーを育成する。 ・自己の夢の実現をめざし、努力する生徒を育成する。

特別活動

A　学級活動

学級の一員としての自覚をもって行動しようとする態度を育てる。
主体的に自分の進路を選択する能力を養う。
学校生活、学級生活を実りあるものにするために、意欲的に活動に取り組む生徒の育成に努める。

B　生徒会活動

学校の一員としての自覚を持ち、自己の役割や責任を果たそうとする態度を育てる。（生徒総会・生徒役員選挙）
「生徒主体」を掲げ、本部、学級、委員会部活動のつながりを強め、自主的な活動を推進する。

C　学校行事

各行事（修学旅行、体育祭、合唱祭）へ積極的に参加する意欲を養う。
体験的活動を組織的、計画的に実践し活力ある学校、生徒育成に努める。

生徒指導

自ら考え、自発的に行動する生徒の育成。生徒の特性を伸ばす。

部活動

部活動を通し礼儀・協力・責任感・技術の向上・心身の鍛練・創意工夫する力・継続する心を育てる。

道徳科の指導方針

・互いの考えを尊重し、伝え合い、人間としての生き方について、ともに深く考え合う。

・日常生活における道徳教育を補充、深化、統合する時間として位置づけ、道徳的実践力を育てる。

・年間指導計画や学級における指導計画に基づき、生徒の心身の発達や個に応じた適切な指導を行う。

・保護者や地域に授業を公開し、意見を交流するなどして、地域と共に子どもを育てる。

・年1回の全校講演会を通して心を育てる教育、命について考える。

・資料の整理や指導の方法の工夫に努め、より意義のある時間にする。

総合的な学習の時間

第１学年	問題発見・解決する力
第２学年	学び方やものの考え方
第３学年	主体的・創造的なまとめ発表

特色ある教育活動や豊かな体験活動

・全校講演会を通して、一人ひとりが命の大切さについて考える。
・ボランティア活動を推進する。
・地域交流を通し地域とのかかわりを深める。
・職場体験活動を通して職業への関心を深めると共に地域とのかかわりを深める。

学級・学校の環境の充実・整備

・教室内外の環境美化に努める。
（清掃活動の充実、掲示物の工夫・整備）
・施設・設備の安全と維持に努める。
（物を大切に扱う指導、安全点検と迅速な修理、植物の栽培と管理）
・図書館を充実し、読書活動や調べ学習を推進し道徳教育に資する。
・良き校風を伝え、自主性を重んじ三中ならではの良さを表現する。

地域・小学校・高校との連携

・PTAと協力し生徒の健全育成に努める。
・自治会、関係諸機関と交流し、社会性の育成を図る。
・保育実習等で交流を深める。
・職場訪問、職場体験学習などで地域との連携を深める。